

八戸市史だより

第 17 号

発行日 平成 26 年 8 月 6 日 八戸市史編纂室

資料編完結。中世資料編発刊!!

市史編纂室では新編八戸市史『中世資料編』を発刊します。中世資料編は平安時代後期から根城南部氏が遠野へ移る江戸時代初期までの歴史資料を収録しています。

中世の時代、岩手県北部から八戸を含む青森県の東半分は「糠部（ぬかのぶ）」と呼ばれる日本有数の馬産地でした。多くのブランド馬を生んだ「糠部」にまつわる基本的資料を時代順に紹介しています。さらに南北朝時代の武将南部師行や三戸南部氏・根城南部氏などに関する歴史資料を数多く収録しました。また中世は国内の戦乱が絶えない厳しい時代でした。しかしこの時代を生き抜いた人びとの生き様に思いをはせることにより、現代を生きる私たちに豊かな想像力を与えてくれると思います。その厳しさの一方で、豊臣政権期の三戸南部氏の当主南部信直が根城南部氏に嫁いだ自分の娘へ出した手紙からは、娘を案ずるどこにでもいる普通の父親像が浮かび上がり大変ほほえましいものです。

資料編としては最後の14巻目となる本巻は本冊501ページ、別冊455ページとなっているビックな資料編です。地元の郷土資料としてご活用いただくだけでなく、「八戸」を中心とした地域の視点から中世日本史に触れることもできる内容になっていると思います。

新編八戸市史『中世資料編』は、定価5,780円（税込）、市内各書店の他、図書館2F市史編纂室、博物館にて発売中です。



◆中世資料編目次◆

□編年資料

- 第一章 平安・鎌倉時代・南北朝時代
- 第二章 室町・戦国時代
- 第三章 豊臣政権期
- 第四章 幕藩体制成立期

□別冊 写真／系図・由緒書

第一編 南部氏関係文書写真

- 一. 南部光徳氏所蔵文書 二. 齋藤連太郎氏旧蔵文書
- 三. 新渡戸仙岳氏旧蔵文書 四. 宮崎求用氏旧蔵文書
- 五. 後藤忠美子氏所蔵新田家文書 六. 中條邦正氏所蔵文書
- 七. 遠野市立博物館所蔵赤沢家文書

翻刻分 本冊の「編年資料」掲載分を除く

第二編 系図・由緒書

- 第一章 根城南部氏の系図 第二章 根城南部氏一族の系図
- 第三章 三戸南部氏の系図 第四章 衝引八幡宮関係の系図・由緒書
- 第五章 寺社の由緒書 第六章 家中支配と年中行事
- 第七章 連歌・神歌



八戸中世クイズ (答えは裏面にあります) *****

- ① 鎌倉時代、糠部は北条氏の得宗が地頭をつとめていたとされる。では北条氏の得宗ではないものはどれか？
A.北条義時 B.北条泰時 C.北条時頼
D.北条氏直 E.北条貞時 F.北条高時
- ② 南部氏の苗字の由来は甲斐国南部郷にあるとされる。では甲斐国は現在の都道府県のどこ？
A.宮城県 B.東京都 C.山梨県
D.長野県 E.香川県 F.鹿児島県
- ③ 根城跡が国史跡となったのはいつ？
A.昭和16年 B.昭和28年 C.平成21年
- ④ 南北朝時代の根城の武将・南部師行の供養塔が大阪府堺市にある。ではこの供養塔のもっとも近くにある有名スポットはどれ？
A.仁徳天皇陵 B.甲子園球場 C.大阪城
D.ニッパールスタジアムジャパン E.京セラドーム大阪

『新編八戸市史通史編Ⅲ 近現代』発刊記念 市史講座開催

市史編纂室では『新編八戸市史』の「通史編Ⅲ 近現代」を発刊します。そこで「通史編Ⅲ 近現代」発刊記念として、平成25年度に開催しました市史講座を本年度も開催します。「通史編Ⅲ 近現代」の執筆陣を講師に迎えて、執筆内容はもちろんのこと、執筆の裏話など豊富な話題が満載の講座です。講座日程の各回は独立した回ですので、興味のある分野の講座を選んで受講していただくことができます。本講座を利用して八戸の近現代史への理解を深めてみませんか。

市史講座日程

回数	日時	講師	演題
第1回 (業務休)	7月27日(日) 午前10時～正午	山根 勢五氏 八戸ペンクラブ顧問	「戦後八戸 文化のスタート」
第2回	8月24日(日) 午前10時～正午	差波 亜紀子氏 法政大学非常勤講師	「日本鉄道と八戸」
第3回	9月21日(日) 午前10時～正午	渡部 高明氏 ノースアジア大学准教授	「八戸近現代に登場する人と思想」
第4回	10月19日(日) 午前10時～正午	田中 哲氏 八戸学院大学教授	「戦後八戸経済史概説」
第5回	11月15日(土) 午前10時～正午	島守 光雄氏 元八戸大学教授	「八戸のモダンガールズ」
第6回	12月13日(土) 午前10時～正午	本田 敏雄氏 八戸工業高等専門学校名誉教授	「昭和の戦争と八戸」
第7回	1月10日(土) 午前10時～正午	小瀧 勇氏 八戸ペンクラブ会員	「八戸の港づくり－明治・大正・昭和－」
第8回	2月21日(土) 午前10時～正午	宮本 利行氏 青森県立百石高等学校教諭	「八戸市の都市計画事業のあゆみ」

場所：八戸市立図書館2階 集会室 定員：50人程度（事前申し込み不要）
参加費：無料

平成25年度 寄贈された資料のご紹介

平成10年度に市史編纂事業がスタートして以降、これまで多くの方々に貴重な資料を寄贈していただきました。

平成25年度に寄贈された資料は次の通りです。

- ・昭和初期の賞状・辞令等 49点
- ・八戸高等小学校校報 2点
- ・武芸関係資料 4点
- ・中道等関係資料 一式
- ・近世文書 一式

寄贈されたみなさま、ありがとうございます。

「新編八戸市史 通史編Ⅱ 近世」好評発売中!

主な取扱店
伊吉書院(西店) Tel 0178-28-8211
カネイリ(番町店) Tel 0178-46-1812
木村書店(本店) Tel 0178-24-3366

A5判 595ページ
オールカラー印刷
近世和暦西暦対照表付
定価 3,080円(税込)



市外の方も買い求められます。
詳しくは八戸市史編纂室まで。

八戸中世クイズ 答え

- ① D 北条氏直は小田原北条氏の5代目当主。安土桃山時代の人物
- ② C
- ③ A
- ④ A 仁徳天皇陵も大阪府堺市にある。そのほかはすべて堺市以外の場所にある。



こかぶちゃんところみちゃん

発行・編集 八戸市史編纂室(八戸市立図書館内)
〒031-0022 青森県八戸市大字糠塚字下道2-1
Tel・FAX 0178-73-3234 E-mail/shishi@city.hachinohe.aomori.jp